

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
【発行日】平成21年5月14日(2009.5.14)

【公開番号】特開2007-257254(P2007-257254A)  
【公開日】平成19年10月4日(2007.10.4)  
【年通号数】公開・登録公報2007-038  
【出願番号】特願2006-80274(P2006-80274)  
【国際特許分類】

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 12/00 5 1 4 E

【手続補正書】

【提出日】平成21年3月30日(2009.3.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記録媒体上のオブジェクトと前記オブジェクトの管理情報とをアクセス可能な記録媒体制御部と、

前記オブジェクトを外部装置と送受信する送受信部と、

前記送受信部を介して、前記オブジェクトを識別する際に、前記記録媒体上における前記オブジェクトの管理情報の論理ブロックアドレスを含む識別情報を用いる制御部と、  
を備える電子機器。

【請求項 2】

前記オブジェクトは、画像データである

請求項 1 に記載の電子機器。

【請求項 3】

前記管理情報は、

前記記録媒体上に構築されたファイルシステム仕様に基づく、前記画像データのディレクトリエントリの論理ブロックアドレスを含む

請求項 1 又は 2 に記載の電子機器。

【請求項 4】

前記画像データを少なくとも前記識別情報を用いて管理している間は、前記画像データのアクセス属性を、読み出し専用とするよう制御するアクセス制御部を、

さらに備える請求項 1 から 3 の何れかに記載の電子機器。

【請求項 5】

前記識別情報は、

ピクチャトランスファプロトコルのオブジェクトハンドルである

請求項 1 から 4 の何れかに記載の電子機器。

【請求項 6】

オブジェクトを識別情報により管理する工程と、

前記識別情報の少なくとも一部のフィールドに、前記オブジェクトについての管理情報の記録媒体上における論理ブロックアドレスを記述する工程と、

を含むオブジェクト管理方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】電子機器、及びオブジェクト管理方法

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

本発明の電子機器は、記録媒体上のオブジェクトと前記オブジェクトの管理情報とをアクセス可能な記録媒体制御部と、前記オブジェクトを外部装置と送受信する送受信部と、前記送受信部を介して、前記オブジェクトを識別する際に、前記記録媒体上における前記オブジェクトの管理情報の論理ブロックアドレスを含む識別情報を用いる制御部と、を備える。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

本発明の電子機器は、上記識別情報を入力としてオブジェクトにアクセスする場合、上記識別情報から、該当するオブジェクトの管理情報が記述されている記録媒体上の論理ブロックアドレスを直接算出することで、ファイルシステムを介してオブジェクトの検索処理を実行することなく該当するオブジェクトを参照することが可能になるため、該当するオブジェクトのファイルシステム上での配置に依存して応答性が悪化することのない、軽快なアクセス性能を得ることができる、という利点がある。